

◆ ①モザイク施業による循環利用と生物多様性の確保
 ◆ ②一斉人工林における広葉樹導入手法の開発

森林技術センター(茨城県)

【取組概要】

①モザイク施業による循環利用と生物多様性の確保

細分した区画での伐採・更新を通じて多様な階層からなる森林を造成し、資源を循環利用する長期育成循環施業の技術開発及び普及

②一斉人工林における広葉樹導入手法の開発

一斉人工林の木材生産機能をできるだけ低下させず、広葉樹を導入配置して林分内容の多様化を図る森林管理手法の技術開発及び普及

【取組状況】

＜普及活動の状況状況＞

概要の2項目について、技術の普及のため研修生の受け入れを実施

○視察

- ・実施月日 H22年5月19～20日
- ・研修参加者 三島市外三ヶ市町箱根山林組合
三島市外五ヶ市町箱根山組合
38名

○森林施業研修

- ・実施月日 H22年6月3日
- ・研修参加者 都道府県担当職員 17名

○林業普及指導員特技研修

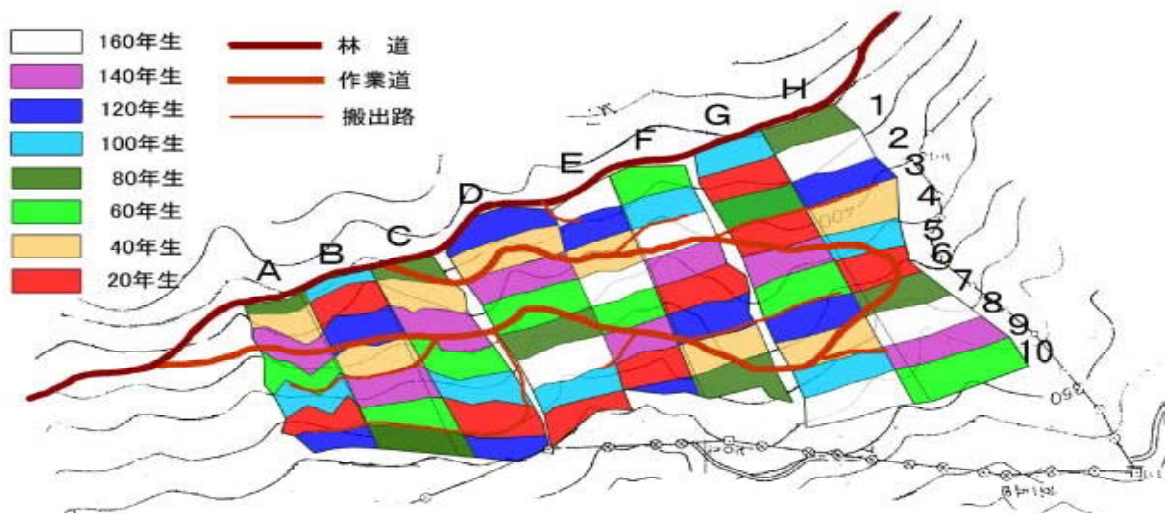
- ・実施月日 H22年11月12日
- ・研修参加者 茨城県林業普及指導員 20名



視察の様子

【今後の予定】

引き続き、視察・研修の受入について、積極的にPRして受け入れていくこととする。



140年後のモザイク林の姿 (H14年度設定)